

# いぶりの環境衛生

胆振の概況2015

## ● 上下水道

上水道等の普及率は97.9%に達していますが、下水道等の普及率は95.9%となっており、郡部において下水道の整備が上水道と比較して遅れていることから、生活環境の充実が引き続き求められています。

## ● ごみ処理の広域化

効率的なごみ処理を図るため、国、道及び市町村では、ごみ処理の広域化を進めています。当管内では、ごみ焼却施設から排出されるダイオキシン類の規制強化もあり、平成14年12月から3ブロック5施設で行われています。

## ● 北海道PCB廃棄物処理事業

室蘭市に日本環境安全事業(株)による北海道PCB廃棄物処理施設が建設され、平成20年5月から稼働し、平成25年9月には、蛍光灯安定器などを処理する施設(増設施設)が稼働しています。

北海道PCB廃棄物処理事業では、1道15県のPCB廃棄物を処理しています。

## ◎ 上水道・下水道等普及率(上水道等:平成24年3月末現在、下水道等:平成26年3月末現在)

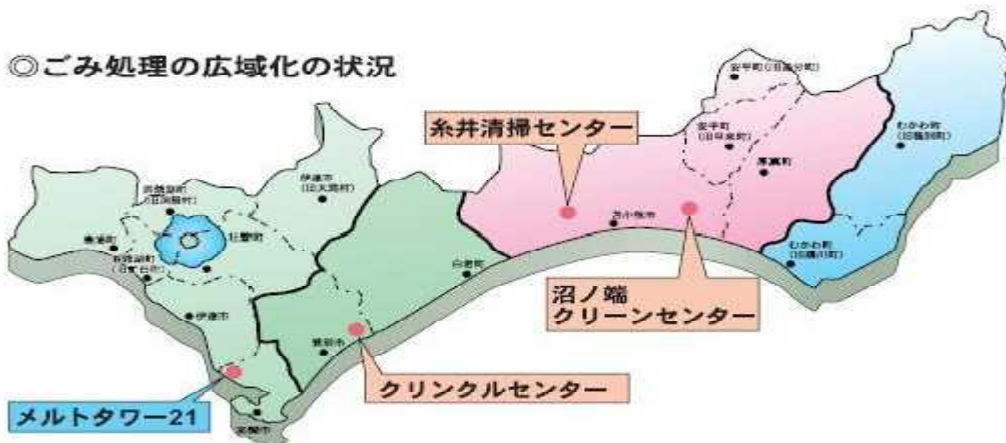
(単位:%)

区分	室蘭市	苫小牧市	登別市	伊達市	豊浦町	壮瞥町	白老町	厚真町	洞爺湖町	安平町	むかわ町	胆振管内
上水道等	99.9	99.9	100.6	90.1	96.0	93.4	98.7	82.2	97.5	83.0	81.3	97.9
下水道等	99.3	99.4	96.8	89.3	80.0	88.3	92.7	71.3	87.0	74.8	74.2	95.9

・上水道等:平成23年度水道統計調査(普及率=「公営上水道、公営簡易水道、専用水道の現在給水人口」/行政区域内総人口)

・下水道等:北海道建設部調べ(普及率=(下水道処理人口+農業(漁業)集落排水処理人口+合併処理浄化槽人口)/行政人口)

## ◎ ごみ処理の広域化の状況



ブロック名	施設名	設置場所	処理能力	処理対象市町村名
西胆振	メルトタワー21	室蘭市	105t/日×2炉	室蘭市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町
	クリンクルセンター	登別市	61.5t/日×2炉	登別市、白老町
東胆振	沼ノ端クリーンセンター	苫小牧市	105t/日×2炉	苫小牧市、安平町、厚真町
	糸井清掃センター	苫小牧市	200t/日×1炉	苫小牧市
日高・胆振東部	平取町外2町衛生施設組合	平取町	20t/日×2炉	むかわ町、平取町、日高町

## ◎ ごみ処理

区分	総人口 [人]	計画人口 [人]	年間総排出量 (A) [t]	年間総処理量 (B) [t]	自家処理量 [t]	処理実施率 B/A [%]
管内	416,003	416,003	185,927	172,846	0	92.96
市部	356,030	356,030	158,373	146,597	0	92.56
郡部	59,973	59,973	27,554	26,249	0	95.26

・一般廃棄物処理事業実態調査(平成23年度)による。

※ 年間総排出量=収集ごみ量+直接搬入ごみ+集団回収量(自家処理量は含みません。)

年間総処理量=中間処理量+直接最終処分量+直接資源化量

・全道の処理実施率は92.5%、全国の処理実施率は94.4%

## ◎ 北海道PCB廃棄物処理施設(事業実施場所:室蘭市仲町)

処理施設	既存施設(高圧トランスなど)	増設施設(蛍光灯安定器など)
処理能力	PCB分解量 1.8トン/日	PCB汚染物等量 4.8トン/日
建設開始	平成18年2月	平成23年12月
処理開始	平成20年5月	平成25年9月
処理対象区域	北海道及び東北、北関東、甲信越、北陸の15県	